

公益社団法人日本語教育学会 2015（平成 27）年度事業報告
(2015. 4. 1～2016. 3. 31)

事業報告

1. 研究事業

(1) 大会の開催（所掌：大会委員会）

ア. 春季大会

- ① 開催日：5月30日（土）、5月31日（日）
- ② 会 場：〈研究発表〉武蔵野大学
- ③ 懇親会：同キャンパス内 ロハスカフェ ARIAKE
参加費：会員 4,000 円、一般 5,000 円

④ 参加者総数：1,042 名

⑤ 開催内容：

<第1日>

開会式の後、第13回日本語教育学会賞・奨励賞、第10回日本語教育学会林大記念論文賞の授賞式を行った。その後、パネルセッション（3会場計6件）を行った。懇親会には101名が参加。また、新入会員受付、年度会費收受等を行った。

<第2日>

口頭発表（4会場計21件）、ポスター発表（3会場計20件）とデモンストレーション発表（3会場計8件）をそれぞれ行った。第1日同様、新入会員受付、年度会費收受等を行った。

イ. 秋季大会

- ① 開催日：10月10日（土）、11日（日）
- ② 会 場：〈研究発表〉沖縄国際大学
〈懇親会〉同キャンパス内 厚生会館4階
- ③ 予稿集代：会員 4,000 円、一般 5,000 円

④ 参加者総数：455 名

⑤ 開催内容：

<第1日>

開会式の後、パネルセッション（4会場計7件）を行った。懇親会には136名が参加。また、年度会費收受等を行った。

<第2日>

口頭発表（5会場計36件）、ポスター発表（7会場計41件）とデモンストレーション発表（2会場計5件）をそれぞれ行った。第1日と同様、年度会費收受等を行った。

ウ. 大会委員会会議

大会委員会会議を4月25日、5月31日、7月11日、9月12日、10月11日、11月28日、2月13日に開催した。

(2) 研究集会の開催（所掌：研究集会委員会）

ア. 研究集会

研究発表、実践研究フォーラム、ワークショップ、講演等の種々の形態により、全国的な広がりをもって、研究集会を開催した。各研究集会の概況は次のとおりである。

- ① 第1回研究集会：6月6日、7日に北九州市立大学北方キャンパス本館で開催。研究発表（口頭8件、ポスター7件）、活動報告（ポスター1件）、講演「ことばの力を探求しようー何をめざして、外国語を教える／学ぶのかー」、ワークショップ「体験してみませんか、畑中マジック！ー笑いと涙と学び、そして愛のある授業ー」（講演およびワークショップ講

師：畑中豊氏）。参加者 163 名。

- ② 第 2 回研究集会：6 月 13 日に名古屋大学 IB 電子情報館で開催。研究発表（口頭 14 件、ポスター 4 件）、講演「ピア・ラーニングによる日本語授業実践—授業デザインのポイント—」（講師：池田玲子氏）。参加者 144 名。
- ③ 第 3 回研究集会：6 月 20 日に富山大学五福キャンパスで開催。研究発表（口頭 4 件）、講演・ワークショップ「日本語教師のための教える技術 —教える技術と研修への活用—」（講師：向後千春氏）。参加者 56 名。
- ④ 第 4 回研究集会：7 月 4 日に北海道教育大学函館校で開催。研究発表（口頭 6 件、ポスター 9 件）、ワークショップ「改めて考える「地域日本語教育」の役割—私たちがしたいこと・私たちができること—」（講師：池上摩希子氏）。参加者 62 名。
- ⑤ 第 5 回研究集会：8 月 1 日、2 日に国際交流基金日本語国際センターで開催。実践研究フォーラム。体験型・対話型セッション 4 件、企画セッション 4 件、みんなの実践広場 18 件。参加者 131 名。
- ⑥ 第 6 回研究集会：9 月 5 日に園田学園女子大学で開催。研究発表（口頭 13 件）、講演「マイナス待遇表現行動の研究の展開と可能性」（講師：西尾純二氏）。参加者 85 名。
- ⑦ 第 7 回研究集会：10 月 24 日に香川大学で開催。研究発表（口頭 15 件、ポスター 3 件）、講演「外国にルーツをもつ児童・生徒・学生の教育のあり方—日本語・母語（継承語）・学力の面から考える—」（講師：友沢昭江氏）。参加者 100 名。
- ⑧ 第 8 回研究集会：11 月 21 日に秋田大学で開催。研究発表（口頭 9 件）、講演「日本語クラスにおける「多文化共生」とクリティカル・リーディング」（講師：館岡洋子氏）。参加者 47 名。
- ⑨ 第 9 回研究集会：12 月 27 日に広島女学院大学で開催。研究発表（口頭 8 件、ポスター 9 件）、講演「初級シラバス・教材・教授法の未来—文法から語彙へ—」（講師：岩田一成氏）。参加者 100 名。
- ⑩ 第 10 回研究集会：3 月 12 日に桃山学院大学で開催。研究発表（口頭 23 件）、講演「アカデミック・ジャパニーズの聴解教育」（講師：坂本恵氏）。参加者 125 名。

イ. 研究集会委員会会議

全体委員会を春季大会時の 5 月 31 日、秋季大会時の 10 月 11 日に、研究集会関東地区委員会（実践研究フォーラム実行委員会）を、4 月 18 日、6 月 20 日、7 月 25 日、10 月 17 日、11 月 28 日、3 月 22 日に開催した。各地区代表者会議は 2015 年度は開催せず、9 月 27 日に開催した理念体系合同検討会議に各地区代表者も出席した。

ウ. 支部活動（所掌：支部活動委員会）

① 支部活動事業の策定

新たに支部活動委員会を立ち上げ、2017 年度から本格的に開始する各支部の日本語教育の推進及び活性化に係る事業について検討した。

② 支部活動委員会会議

支部活動委員会会議を、7 月 11 日、10 月 11 日、12 月 6 日に開催した。

2. 刊行事業

学会誌『日本語教育』の刊行（所掌：学会誌委員会）

ア. 本年度刊行済み学会誌は以下のとおりである。

- ① 160 号：4 月 25 日発行。特別寄稿 11 編、研究論文 4 編、調査報告 3 編。180 頁。
- ② 161 号：8 月 25 日発行。研究論文 3 編、研究ノート 1 編。132 頁。
- ③ 162 号：12 月 25 日発行。寄稿論文 5 編、研究論文 1 編、調査報告 2 編。158 頁。

イ. 学会誌委員会会議

学会誌委員会会議を 6 月 27 日、7 月 4 日、11 月 14 日、3 月 13 日に開催した。

3. 研修事業

(1) 教師研修の開催（所掌：教師研修委員会）

ア. 教師研修

国内外の現職教師の能力開発とネットワーク作りを支援するとともに、日本語教育に携わる人々の資質向上に資する研修の実施を目的とし「他領域との協働」「社会とのつながり」「実践と研究の往還」をキーワードに研修の企画・運営を行った。各研修の内容は下記のとおりである。

- ① 6月28日に早稲田大学で「児童生徒の学びを支えることばの力ー特別の教育課程化から広げる学びの支援の可能性ー」（講師：石井恵理子氏）を開催。参加者49名。
- ② 8月10日、11日に東京大学で「夏季集中研修“話し合い評価”“教室における談話”を捉え直す」を開催。ワークショップ①「話し合い」を評価するーよりよい合意形成のためにー」（講師：柳田直美氏）、参加者16名。ワークショップ②「教室における談話を分析するーどう捉えどう生かすかー」（講師：嶋津百代氏）、参加者40名。
- ③ 10月31日に早稲田大学で「反転授業・実践」（講師：藤本かおる氏）を開催。参加者41名。
- ④ 11月4日に東京大学で「語彙・文法のレベルをコントロールした教材づくりーレベルにあった授業のためにー」（講師：松下達彦氏）を開催。参加者28名。
- ⑤ 1月9日、10日に政策研究大学院大学で「教室活動のデザインⅧ」を開催。9日「タスクを作ろう！ーTask Based Language Teaching (TBLT) の知見を活かしてー」（講師：百濟正和氏）参加者38名。10日「聴く力を高める授業のデザインー理論に基づいた実践のためにー」（講師：福田倫子氏、横山紀子氏）、参加者44名。
- ⑥ 3月5日に早稲田大学で「対話で紡ぐデジタル・ストーリーテリングー語りによるエンパワメントをめざしてー」（講師：小川明子氏）を開催。参加者48名。

イ. 教師研修委員会会議

教師研修委員会会議を、4月18日、6月27日、9月12日、12月12日、2月21日に開催した。

(2) チャレンジ支援事業（所掌：チャレンジ支援委員会）

ア. チャレンジ支援事業の策定

新たにチャレンジ支援事業委員会を立ち上げ、2017年度から本格的に開始する新規に日本語教育の研究や実践に取り組む人を支援し育成する事業について検討した。

イ. チャレンジ支援委員会会議

チャレンジ支援委員会会議を、9月7日、10月24日、2月7日、3月28日に開催した。

4. 調査研究事業

(1) 調査研究の推進（所掌：調査研究推進委員会）

ア. 日本語教育学会として取り組むべき社会的研究課題の策定を進めた。

イ. 研究倫理の啓蒙

4月1日付で制定された研究倫理規程の紹介と啓蒙のため研究倫理セミナー「研究倫理規程を知ろう！～”不正行為”をさけるために～」を行った。なお、6月1日のセミナーの様子を後日ウェブ上で動画配信した。

① 5月29日に一橋大学で開催。参加者27名。

② 6月1日に春季大会会場の武蔵野大学にて開催。参加者約50名（入退場自由のため概数）。

ウ. 調査研究推進委員会会議

調査研究推進委員会会議を、5月15日、7月3日、11月20日、1月28日、2月6日に開催した。

(2) テーマ領域別研究会の開催（所掌：テーマ研究会委員会）

登録されている下記7つのテーマ領域別研究会の管理、広報支援を行った。

- ① アカデミック・ジャパニーズ・グループ
- ② 多文化共生社会における日本語教育研究会
- ③ 日本語音声コミュニケーション教育研究会
- ④ JSL 漢字学習研究会
- ⑤ ビジネス日本語研究会
- ⑥ 中国語話者のための日本語教育研究会
- ⑦ 看護と介護の日本語教育研究会

5. 日本語教育能力検定試験認定事業（所掌：日本語教育能力検定試験認定事業委員会）

公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する2016年度日本語教育能力検定試験について、同協会からの認定申請に基づき、日本語教育能力検定試験認定事業委員会において審議し、同試験の実施を認定した。

6. 顕彰奨励事業

(1) 日本語教育学会賞・奨励賞の授与と推薦・選考（所掌：学会賞・奨励賞候補者選考委員会）

ア. 第13回日本語教育学会賞・奨励賞

5月30日に武蔵野大学で開催した春季大会の際に、第13回日本語教育学会賞・奨励賞の授与式を行い、学会賞を當作靖彦氏に、奨励賞を森篤嗣氏に授与した。

イ. 第14回日本語教育学会賞・奨励賞の授賞候補者の推薦・選考

日本語教育学会表彰規程第7条に規定された推薦できる会員（理事、監事、代議員、すべての委員）に授賞候補者推薦依頼状を10月1日に送付した。2016年2月1日の推薦締切までに、学会賞は9名の推薦（被推薦7件）、奨励賞は12名の推薦（被推薦8件）があった。2月11日の選考委員会で、推薦を受けた候補者につき審議し、学会賞授賞候補者および奨励賞授賞候補者各1名を選考した。3月13日の2015年度第5回理事会で、学会賞受賞者として西口光一氏、奨励賞受賞者として佐藤慎司氏を決定した。授賞は5月21日に目白大学で開催される春季大会で行う。

(2) 日本語教育学会林大記念論文賞の授与（所掌：学会誌委員会）

第10回日本語教育学会林大記念論文賞は、以下の論文が授賞対象論文として選ばれ、5月30日の春季大会において執筆者に賞を授与した。

「高度外国人材のビジネス日本語能力を評価するシステムとしてのビジネス日本語 Can-do statements の開発—BJT ビジネス日本語能力テストの測定対象能力に基づいて—」（執筆：葦原恭子氏・小野塚若菜氏、掲載号：157号）

(3) 第1回『日本語教育』論文賞の選考

この賞は、2015年に刊行された3冊の学会誌に掲載された論文の中から選考するものである。12月13日開催の2015年度第9回常任理事会で、選考部会のメンバー6名を選出した。1月に選考部会による第1次選考を行い、2月に学会誌委員会の全委員による第2次選考を行い、1編の論文を選考した。3月13日の第5回理事会で、受賞論文として以下の論文を決定した。

「日本生まれ・育ちのJSLの子どもの日本語力—和語動詞の産出におけるモノリンガルとの差異—」（執筆：西川朋美氏・青木由香氏・細野尚子氏・樋口万喜子氏、掲載号：160号）

授賞は2016年5月21日に目白大学で開催される春季大会で行う。

7. 情報交流事業・協力事業・国際連携事業

(1) 情報交流の促進（所掌：広報委員会）

各種広報活動およびホームページ運営を行った。メールマガジンは、企画・編集作業をすすめ、2011年1月の創刊以降、毎月1日に発行している。また、日本語教育学会のfacebookページおよびツイッターアカウントを開設した。ホームページリニューアル作業について、情報基盤整備委員会と連携し検討を進めた。

(2) 外部団体への協力

ア. 関連学会との連携（所掌：学会連携委員会）

① 言語系学会連合

5月11日に甲南女子大学で開催の同学会連合運営委員会に参加、また6月20日に甲南女子大学で開催の同学会連合意見交換会に参加した。

② 多文化系学会連携協議会

- ・7月19日に目白大学で開催シンポジウム「多文化社会を担う人づくりー多文化社会を担う人材の資質、能力、知識を考察するー」の企画・実施運営に協力し、参加した。
- ・同学会連携協議会運営規程の整備を進めている。
- ・多文化系学会連携協議会部会会議を、4月7日、4月14日に開催した。

イ. BJT ビジネス日本語能力テストへの協力〔主催：公益財団法人日本漢字能力検定協会〕（所掌：ビジネス日本語能力テスト分析研究チーム）

- ① 公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施しているBJTビジネス日本語能力テスト事業に、学会は同協会からの委託によりテストモニター（第31回・第32回テスト）および妥当性分析・検証業務（第30回・第31回テスト）を行った。
- ② ビジネス日本語能力テスト分析研究チーム会議を、9月1日、2日、2016年2月4日5日に開催した。

(3) 国際連携の促進（所掌：国際連携委員会）

ア. 2016 日本語教育国際研究大会（バリ）

インドネシア日本語教育学会の主催により、この国際研究大会が、日本語教育グローバル・ネットワークの協力のもとに、2016年9月9日～10日にバリインターナショナルコンベンションセンターで行われることが決まった。当学会は、大会企画について助言等協力を進めている。

イ. 日本語教育アーティキュレーション・プロジェクト（J-GAP）

「日本語教育グローバル・ネットワーク（GN）」加盟団体（各国の諸学会や教師会等）との連携研究事業として、J-GAP プロジェクトが行われている。

ウ. 日本語教育グローバル・ネットワーク（GN）代表者会議

- ① メーリングリストによる代表者会議で、日本語教育グローバル・ネットワークのロゴ・ロゴマークを決定した。
- ② メーリングリストによる代表者会議で、GN 規約の一部変更が承認された。
- ③ メーリングリストによる代表者会議で、GN 新規プロジェクト申請方法が承認された。
- ④ メーリングリストによる代表者会議で、2018年日本語教育国際研究大会が、ヨーロッパ日本語教師会の主催により、イタリアのベネチアで開催されることが承認された。
- ⑤ メーリングリストによる代表者会議で、各団体から提案のあった7つの新規プロジェクトについて、実施が承認された。

エ. GN 新規プロジェクト

新規プロジェクトとして、「日本語教育グローバル・ネットワークのウェブサイト構築」、「バリ ICJLE2016におけるGN企画のシンポジウム：「世界各国の中等教育における日本語教育」の開催」の2点を申請し、実施が承認された。

オ. 海外の学会への出席

- ① 伊東会長が、8月21日にバリ島で開催されたインドネシア日本語教育学会全国セミナーに出席した。
- ② 伊東会長、久保田国際連携副委員長が、9月19・20日にホーチミン市で開催された日本語教育国際シンポジウムに出席した。

カ. 国際連携委員会会議

国際連携委員会会議を、6月29日、12月14日、3月30日に開催した。

(4) 社会啓発事業（所掌：社会啓発委員会）

ア. 社会的課題の策定

新たに社会啓発委員会を立ち上げ、日本語教育学会として取り組むべき社会的課題の策定を進めた。

イ. 技能実習生としての介護人材受け入れに関する日本語要件

- ① 4月6日に厚生労働省副大臣を訪問し、技能実習生としての外国人介護人材受け入れにおける日本語要件と日本語教育に関わる要望書を提出した。
- ② 5月13日に日本語教育学会事務局会議室で、厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室室長他3名と意見交換を行った。
- ③ 9月25日に日本語教育学会事務局会議室で、株式会社メディヴァの職員と日本語教育に関するヒアリングを行った。

ウ. 社会啓発委員会会議

社会啓発委員会会議を、8月9日、9月17日、11月17日、12月7日、1月19日、2月29日に開催した。

会務運営

1. 会員の状況

2016年3月31日現在の会員数は下表のとおり。

(単位：人)

会員種別	普通会員(個人)	普通会員(団体)	賛助会員	名誉会員	計
国内	3,256	165	22	6	3,449
海外	401	13	-	-	414
不明	80	-	-	-	80
計	3,737	178	22	6	3,943

2. 公益社団法人日本語教育学会の理念体系の構築

昨年度に引き続き、公益社団法人としての社会的役割及び活動の指針となる学会の理念をあらためて策定するとともに、それを踏まえて学会事業全体を見直し、今後の中長期的な事業計画を検討している。

- ① 5月17日：理事会で中間報告を春季大会予稿集に掲載することが承認された。
- ② 5月30日：定時代議員総会で中間報告をした。また、春季大会予稿集に中間報告を掲載し開会式で会員に向けて報告した。
- ③ 9月27日：各委員会委員長・研究集会各地区代表・理事が集まり、合同検討会議を開催した。
- ④ 10月10日：代議員懇談会で進捗状況を報告した。
- ⑤ 11月～3月：合同会議Ⅰ～Ⅲを開催した。

3. 2015(平成27)年度代議員総会・理事会・常任理事会

(1) 代議員総会の開催

通常総会（5月30日に武蔵野大学で開催）

第1号議案 2014(平成26)年度事業報告及び収支決算書類の承認の件

第2号議案 理事の改選の件

第3号議案 監事の改選の件

〔報告事項〕

1. 理念体系中間報告について
2. 第13回日本語教育学会賞・第13回日本語教育学会奨励賞・第10回日本語教育林大記念論文賞について
3. 2015年度予算及び事業計画について
4. 感謝状贈呈について

(2) 理事会の開催

ア. 第1回理事会（5月17日に東方学会会議室で開催）

〔決議事項〕

第1号議題 第3回代議員総会議事日程の承認

第2号議題 2014(平成26)年度事業報告及び収支計算書類の承認に関する件

第1号議案 2014(平成26)年度事業報告の承認

第2号議案 2014(平成26)年度収支決算関係書類の承認

第3号議題 理念体系中間報告の承認

第4号議題 新委員会設置運営規程の承認

第5号議題 大会委員会・学会誌委員会設置運営規程の承認

第6号議題 次期委員の選出に関する件

第7号議題 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 理事・監事の改選について
2. 第2回代議員選挙について
3. 要望書提出について
4. 言語系学会連合運営委員等について
5. 他団体からの協力要請への対応について
6. 後援依頼について
7. 音声資料の寄託の件について
8. 感謝状贈呈について
9. 「日本学術振興会賞」受賞候補者の推薦書提出について
10. 研究倫理セミナーについて
11. 2015年度春季大会について
12. 2015年度事務局体制について
13. パナー広告に関する件

イ. 第2回理事会（5月30日に武蔵野大学で開催）

〔決議事項〕

第1号議題 議長選出

第2号議題 会長（代表理事）の選定

第3号議題 副会長（業務執行理事）の選定

第4号議題 常任理事の選定

第5号議題 第3回理事会開催について

ウ. 第3回理事会（6月21日に東方学会会議室で開催）

〔決議事項〕

第1号議題 みなし会議の議事録署名人の承認

- 第 2 号議題 2015 年度理事会日程の承認
- 第 3 号議題 各種委員会設置運営規程の承認
- 第 4 号議題 副会長の会長代行順位の承認
- 第 5 号議題 理事の業務分担の承認
- 第 6 号議題 内閣府提出書類の承認
- 第 7 号議題 理念体系の今後の展開に関する件
- 第 8 号議題 次期委員の選出に関する件
- 第 9 号議題 介護技能実習関係意見交換に関する件
- 第 10 号議題 後援依頼について
- 第 11 号議題 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

- 1. 代議員選挙の結果について
- 2. 2015 年度春季大会概況と今後の大会計画について
- 3. 2015 年度 BJT ビジネス日本語能力テスト出題妥当性分析業務受託について
- 4. 多文化系学会連携事業について
- 5. 国際連携事業について
- 6. 推薦依頼について
- 7. 内閣府提出書類について
- 8. 言語系学会連合運営委員会について

エ. 第 4 回理事会（12 月 13 日に東方学会会議室で開催）

〔決議事項〕

- 第 1 号議題 業務執行理事の業務報告について
- 第 2 号議題 マイナンバー制度に関する管理規程の承認について
- 第 3 号議題 理念体系プロジェクトについて
 - 第 1 号議案 表彰事業について
 - 第 2 号議案 委員の追加承認他について
 - 第 3 号議案 中長期事業計画の進捗状況について
- 第 4 号議題 国際連携事業について
- 第 5 号議題 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

- 1. 2015 年度事業中間報告及び予算執行状況について
- 2. 2015 年度秋季大会報告および今後の予定について
- 3. 学会連携事業について
- 4. 後援名義使用申請について
- 5. 文化庁長官表彰について
- 6. 代議員の交代について
- 7. 役職員に対する保険の継続契約について

オ. 第 5 回理事会（2016 年 3 月 13 日に学び舎遊人で開催）

〔決議事項〕

- 第 1 号議題 第 4 回定時代議員総会議事日程(案)の承認について
- 第 2 号議題 『理念体系』2015 年度版の承認について
- 第 3 号議題 2016 年度重点項目、事業計画、事業予算の承認について
- 第 4 号議題 業務執行理事の業務報告の承認について
- 第 5 号議題 各種委員会等規程類の承認について
- 第 6 号議題 委員の追加承認について
- 第 7 号議題 就業規則の承認について
- 第 8 号議題 会計処理規程の承認について

第9号議題 第14回学会賞・奨励賞及び第1回『日本語教育』論文賞授賞候補の承認について

第10号議題 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 2015年度2月期の予算執行状況について
2. 2016年度春季大会 大会委員会企画パネルについて
3. 2016年度春季大会 チャレンジ支援委員会企画について

(3) 常任理事会の開催

ア. 第1回常任理事会（4月19日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- 議題 1. 2014年度第11回常任理事会議事録案の承認
- 議題 2. 2014年度事業報告案について
- 議題 3. 2014年度収支報告案について
- 議題 4. 新委員会の設置について
- 議題 5. 次期委員の選出について
- 議題 6. 理事・監事の選出について
- 議題 7. 代議員選挙について
- 議題 8. 理念体系の中間報告について
- 議題 9. 大会委員会・学会誌委員会設置運営規程について
- 議題 10. バナー広告について
- 議題 11. 他団体からの協力要請への対応について
- 議題 12. 後援依頼について
- 議題 13. 音声資料の寄託の件について
- 議題 14. 多文化系学会連携について
- 議題 15. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 要望書の提出
2. 研究倫理セミナーについて
3. 言語系学会連合運営委員等について
4. 感謝状贈呈に関わる進捗状況
5. 「日本学術振興会賞」受賞候補者の推薦書提出状況

イ. 第2回常任理事会（5月6日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- 議題 1. 2015年度第1回常任理事会議事録案の承認
- 議題 2. 2015年度第1回理事会議事日程について
- 議題 3. 代議員総会議事日程について
- 議題 4. 2014年度事業報告案について
- 議題 5. 2014年度収支報告案について
- 議題 6. 新委員会の設置について
- 議題 7. 次期委員の選出について
- 議題 8. 次期理事・監事の選出について
- 議題 9. 理念体系の中間報告について
- 議題 10. 科研費制度変更について
- 議題 11. 介護技能実習関係意見交換について
- 議題 12. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. みなし決議について

2. 代議員選挙について
3. 日中友好協会意見広告について
4. 感謝状贈呈式について
5. 2015 年度春季大会について
6. 2015 年度事務局体制について

ウ. 第 3 回常任理事会（6 月 21 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- 議題 1. 2015 年度第 2 回常任理事会議事録案の承認
- 議題 2. 2015 年度第 2 回理事会議事日程について
- 議題 3. みなし会議の議事録署名について
- 議題 4. 2015 年度常任理事会および理事会の日程について
- 議題 5. 各種委員会設置運営規程の承認
- 議題 6. 副会長の会長代行順位について
- 議題 7. 内閣府提出書類について
- 議題 8. 理念体系の今後の展開について
- 議題 9. 次期委員の選出について
- 議題 10. 介護技能実習関係意見交換について
- 議題 11. 2015 年度 BJT ビジネス日本語能力テスト出題妥当性分析業務受託について
- 議題 12. 多文化系学会連携事業について
- 議題 13. 国際連携事業について

〔報告事項〕

1. 代議員選挙の結果について
2. 2015 年度春季大会概況と今後の大会計画について
3. 推薦依頼について
4. 株式会社アルクからの問い合わせについて
5. 言語系学会連合運営委員会について

エ. 第 4 回常任理事会（7 月 12 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- 議題 1. 2015 年度第 3 回常任理事会議事録案の承認
- 議題 2. 学会連携委員会設置運営規程の承認
- 議題 3. 理念体系の今後の展開について
- 議題 4. 訃報の取り扱いについて
- 議題 5. 代議員選挙報告について
- 議題 6. 第 14 回学会賞・奨励賞選考委員の選定について
- 議題 7. 第 6 回日本語教育推進会議の参加について
- 議題 8. 2017、2018 年度秋季大会開催地選定について
- 議題 9. 認定委員会委員の選定について
- 議題 10. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 国際連携事業について
2. 社会啓発事業について
3. 『日本語教育』165 号特集について
4. 内閣府定期報告書類提出について
5. 後援名義使用事業について
6. 公益財団法人日本漢字能力検定協会理事の交代について
7. 第 3 回白川静監事教育賞について
8. 中国帰国者定住促進センターの閉鎖について

9. ホームページ用会長挨拶文について

オ. 第5回常任理事会（8月18日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

議題1. 2015年度第4回常任理事会議事録案の承認

議題2. 理念体系の今後の展開について

〔報告事項〕

1. 『日本語教育』160号掲載：故水谷修氏追悼文の誤植訂正について

2. 『日本語教育』165号特集について

3. 平成27年度在住外国人支援のための合同連絡会議の開催について

4. 公益財団法人日本国際教育支援協会理事交代の挨拶

5. 全国大学院生協議会アンケート協力依頼について

6. 2015年度秋季大会1日目午前中の時間の使い方について

カ. 第6回常任理事会（9月26日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

議題1. 2015年度第5回常任理事会議事録案の承認

議題2. 理念体系プロジェクトについて

(1) ウェブサイトリニューアルについて

(2) 科研費申請について

(3) 学生料金について

(4) 合同検討会議について

(5-1) 事業の連携について

(5-2) 研究会連携について

(5-3) 多文化系学会連携協議会規約案について

議題3. 後援依頼について

議題4. 日本語教育能力検定試験認定事業について

議題5. 代議員懇談会議題について

議題6. 会員の入会承認（及び退会報告）

〔報告事項〕

1. 国際連携事業について

2. 社会啓発事業について

3. 顕彰奨励事業について

キ. 第7回常任理事会（10月18日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

議題1. 2015年度第6回常任理事会議事録案の承認

議題2. 理念体系プロジェクトについて

(1) 臨時委員会について

(2) 新システムの導入とウェブサイト製作について

(3) 支部活動事業について

(4) 研究会連携について

(5) 調査研究推進事業について

(6) 表彰事業について

(7) 科学研究費申請について

議題3. 代議員の辞任について

議題4. 国際連携事業について

議題5. 学会連携事業について

議題6. 社会啓発事業について

議題7. 後援名義使用事業について

議題 8. 学会誌の著作権確認作業について

議題 9. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 2015 年度秋季大会報告および今後の予定について
2. 2015 年度予算執行状況について
3. 事典英訳進捗状況について
4. 祝電発出について
5. マイナンバー準備状況について
6. 異動（次世代の党）について

ク. 第 8 回常任理事会（11 月 8 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

議題 1. 2015 年度第 7 回常任理事会議事録案の承認

議題 2. 理念体系プロジェクトについて

- (1) 連携事業の進め方について
- (2) 調査研究合同会議について
- (3) チャレンジ支援事業について
- (4) 科学研究費申請について
- (5) 表彰事業について
- (6) 寄附金ガイドラインについて
- (7) HP 発注進捗状況報告

議題 3. 業務執行理事の業務報告について

議題 4. 役職員に対する保険の継続契約について

議題 5. 代議員の辞任について

議題 6. 国際連携事業について

議題 7. 後援名義使用事業について

議題 8. 学会誌の著作権確認作業について

議題 9. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 2015 年度事業中間報告及び予算執行状況について
2. 言語系学会連合意見交換会報告について
3. 異動について

ケ. 第 9 回常任理事会（12 月 13 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

議題 1. 2015 年度第 8 回常任理事会議事録案の承認

議題 2. 2015 年度第 4 回理事会議事日程案の承認

議題 3. 業務執行理事の業務報告について

議題 4. マイナンバー制度に関する管理規程の承認

議題 5. 理念体系プロジェクトについて

- (1) 表彰事業について
- (2) 委員の追加承認について
- (3) 中長期事業計画の進捗状況について

議題 6. 論文賞選考部会員の事前承認について

議題 7. 後援名義使用事業について

議題 8. 国際連携事業について

議題 9. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 2015 年度事業中間報告及び予算執行状況について

- 2. 学会誌の著作権確認作業について
 - 3. 文化庁長官表彰について
 - 4. 国際交流基金日本語国際センター移転について
- コ. 第10回常任理事会（1月31日に日本語教育学会会議室で開催）
- 〔審議事項〕
- 議題1. 2015年度第9回常任理事会議事録案の承認
 - 議題2. 理念体系プロジェクトについて
 - 議題3. 事典英訳事業の今後のスケジュールについて
 - 議題4. 後援名義使用事業について
 - 議題5. 会員の入会承認（及び退会報告）について
- 〔報告事項〕
- 1. 日本語教育能力検定試験認定事業委員会の会務について
 - 2. 2015年度12月期の予算執行状況について
 - 3. 日本学術振興会賞について
 - 4. 中国帰国者定着促進センター閉所式について
 - 5. 個人番号（マイナンバー）ご提出の件について
 - 6. 国際交流基金賞受賞候補者推薦について
 - 7. 国際交流基金地球市民賞授賞式について
 - 8. 朝日新聞夕刊パブリシティ枠について
- サ. 第11回常任理事会（2月21日に日本語教育学会会議室で開催）
- 〔審議事項〕
- 議題1. 2015年度第10回常任理事会議事録案の承認
 - 議題2. 理念体系プロジェクトについて
 - 議題3. 表彰事業関連規程について
 - 議題4. Net-J規約等について
 - 議題5. 業務執行理事の業務報告について
 - 議題6. 2016年度重点項目、事業計画、事業予算について
 - 議題7. 会計処理規程について
 - 議題8. 日本学術振興会賞候補者の推薦について
 - 議題9. 会員の入会承認（及び退会報告）について
- 〔報告事項〕
- 1. 2015年度1月期の予算執行状況について
 - 2. 2016年度秋季大会特別パネルディスカッションについて
 - 3. 関係機関通信について
- シ. 第12回常任理事会（3月12日に日本語教育学会会議室で開催）
- 〔審議事項〕
- 議題1. 2015年度第11回常任理事会議事録案の承認
 - 議題2. 2015年度第5回理事会議事日程案の承認
 - 議題3. 第4回定時代議員総会議事日程案の承認
 - 議題4. 『理念体系』2015年度版の承認
 - 議題5. 2016年度重点項目、事業計画、事業予算の承認
 - 議題6. 業務執行理事の業務報告の承認
 - 議題7. 各種委員会規程等の承認
 - 議題8. 各種委員会委員増員の承認
 - 議題9. 就業規則の承認
 - 議題10. 会計処理規程の承認
 - 議題11. 第14回学会賞・奨励賞及び第1回『日本語教育』論文賞受賞候補の承認

議題 12. 会員の入会承認（及び退会報告）について

〔報告事項〕

1. 2015 年度 2 月期の予算執行状況について
2. 2016 年度春季大会 大会委員会企画パネルについて
3. 2016 年度春季大会 チャレンジ支援委員会企画について
4. 会員からの問い合わせ

(4) みなし決議の開催

第 1 回みなし決議（5 月 8 日可決）

〔決議事項〕

第 1 号議題 「第 3 回代議員総会議事次第案」に係る件について

4. 日本語教育関係団体への協力

次の事業に対し、要請により後援を行った。

- ① 「第 26 回第二言語習得研究会全国大会」
（第二言語習得研究会）《実施日》12 月 19 日～20 日
- ② 「EJHIB2015（国際語としての日本語に関する国際シンポジウム）」
（サンパウロ大学）《実施日》8 月 10 日～13 日
- ③ 「第 10 回全中国選抜日本語スピーチコンテスト」
（日本経済新聞社）《実施日》7 月 21 日
- ④ 「多文化社会実践研究・全国フォーラム（第 9 回）」
（東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター）《実施日》12 月 12 日
- ⑤ 「2015 年ホーチミン市日本語教育国際シンポジウム「東南アジアの日本語教育の役割ーグローバル人材育成とつながるネットワークー」および日本語コミュニケーションコンテスト」
（国立ホーチミン市師範大学）《実施日》9 月 19 日～20 日
- ⑥ 「第 4 回 看護・介護にかかわる外国人のための日本語スピーチコンテスト」
（一般財団法人海外産業人材育成協会）《実施日》12 月 5 日
- ⑦ 「「未来をひらくことばの教育とは」シンポジウム」
（株式会社ラーンズ）《実施日》1 月 23 日
- ⑧ 「第 57 回外国人による日本語弁論大会」
（一般財団法人国際教育振興会）《実施日》6 月 18 日
- ⑨ 「2015 年度 AJALT 公開講座「活力のある社会の実現に向けて 日本語教育の新たな可能性ー演劇・日本語・地方創生ー」
（公益社団法人国際日本語普及協会）《実施日》2 月 8 日
- ⑩ 「第 14 回全養協公開講座」
（一般社団法人全国日本語教師養成協議会）《実施日》1 月 16 日
- ⑪ 「東京言語研究所開設 50 周年セミナー」
（公益財団法人ラボ国際交流センター）《実施日》9 月 3 日～4 日
- ⑫ 「国際シンポジウム「国際日本研究ー対話、交流、ダイナミクス」」
（東京外国語大学大学院国際日本学研究院）《実施日》1 月 29 日～31 日
- ⑬ 「平成 28 年度 BJT ビジネス日本語能力テスト」
（公益財団法人日本漢字能力検定協会）《実施日》年 2 回

以上